

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	成年後見人制度についての資料をおいており、閲覧できるようにしているが、職員を対象とした研修が行えていない。	権利擁護に関する理解を深める。	権利擁護に関する研修を実施する。	12ヶ月
2	35	施設内での避難訓練は行っているが、地域の方との連携体制が構築できていない。	災害時の地域との協力体制を構築する。	運営推進会議にて当ホームの見取り図などを確認してもらう。地域住民の方とともに避難訓練、消火訓練など行う機会をもつ。	12ヶ月
3	23	フェイスシートはあるが、入居前の状況など記載する箇所も少なく、上手く活用できていない。	フェイスシートを活用し、職員間で共有することで個別ケアに活かす。	フェイスシートの様式を変更する。入居時に把握した思いや暮らし方を記載し、入居後も会話などから把握した情報なども追記できるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。